

# 理工学専攻（博士後期課程）のカリキュラムマップ

## 入学者像 アドミッション ・ポリシー

環境 A 力究 A 究基 A  
テ境 P を活 P 活礎 P  
イの 3 自動 2 動技 1  
ア未・律を・に能・  
を來へて的主へ応をへ  
目に科に体研用備識  
指責者修的活すえ~  
す献得にるて博  
志す・す実動準お士  
がる技る施~備り前  
あたたし博が、期  
るめめた士あさ課  
。にの経前ら程  
諸~基驗期。に修  
問独盤が課  
題立的あ程  
をしなり相  
解た研、当  
決研究さの  
で究活ら專  
き者動に門  
ると力高基  
科しを度礎  
学て備な能  
・、え研力  
技人て究を  
術類い・要  
のとる開す  
フ地。發る  
口球能研。

CP1:先導的な研究・開発活動を実施できるレベルの高度な専門能力と幅広い総合力に基づく学識を、博士特別研究・学位論文作成の過程で身に着けます。

CP2:研究者・技術者としての自律、確固とした倫理観を身に着け、新規性・独創性のある課題を探求する姿勢、課題解決する能力を養成する専門科目・専攻共通科目を配置します。

CP3:社会や科学技術を学識・教養のもと多面的に俯瞰する能力を涵養する専攻共通科目を配置します。

CP4:社会、産業、環境の諸問題に研究者・技術者として科学・技術の側面から貢献する自律した姿勢を涵養する専攻共通科目を配置します。

## カリキュラム ・ポリシー

## ディプロマ ・ポリシー

入学

D1

D2

D3

修了

### 博士特別研究

CP1

CP2

CP3

CP4

### 博士論文

DP1

DP2

DP3

DP4

指導教員（主・副）の監修のもとで、研究課題の設定、研究計画の作成、研究実施に必要な準備・諸手続、文献調査、進捗状況・成果の報告、学会発表、学術論文の作成と投稿など、具体的な学術研究活動を主体的に行う過程を通して、自律した研究者に求められる高度な専門能力と学識、高度な課題探究力・解決力を涵養

### （専攻共通科目）

自律した研究者・技術者に要求される、高度な課題探求力、確固とした倫理観、広く社会や環境の諸問題に科学・技術の側面から関わり、貢献する意志・能力や社会や科学技術を多面的に俯瞰できる広い視野と柔軟な思考力を涵養する科目群

ファンダメンタル・アカデミックスキル、アドバンスド・アカデミックスキル、キャリアパス・ディベロップメント、リサーチ・インターンシップ  
(国内外の研究交流を実践する科目) 国際交流研究・学外高等特別研修・学外高等特別演習

CP1

CP2

CP3

CP4

DP1

DP2

DP3

DP4

DP1: <高度な専門能力・学識> 理工学分野に関して、科学・技術を切り拓く先導的な研究・開発活動を実施できるレベルの高度な専門能力と幅広い総合力に基づく学識を有している。

DP2: <高度な課題探求・解決力> 自律した研究者・技術者として、確固とした倫理観のもと、新規性・独創性のある課題を探求し、解決する、または解決を主導することができる。

DP3: <俯瞰力> 自らの学識・教養をもって、社会や科学技術を多面的に俯瞰できる広い視野を有する。

DP4: <社会への貢献> 自律した研究者・技術者として、広く社会、環境や産業の諸問題に科学・技術の側面から関わり、持続可能な社会の構築や産業の活性化に貢献することができる。

# 理工学専攻（博士後期課程）の入学から修了までの流れ（履修モデル）

